

【お米】良い苗を作るための **3つ** のポイント！！

- 強めの比重選
- 薄まき
- ガッチリ苗



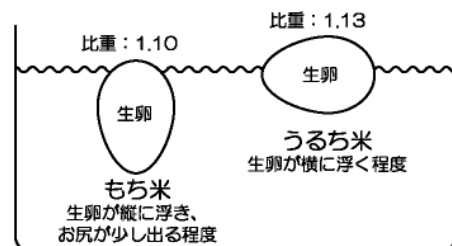
1：強めの比重選：

- 良い苗作りは、まず良い種モミを選ぶところから。
- 中身がしっかりと詰まった種モミは、塩水に入れても沈みます。
- しっかりと沈んだ種モミを選ぼう。

【水 20 リットルに溶かす塩の目安】

	うるち米	もち米
比重	1.13	1.10
水	20 リットル	20 リットル
塩	4～4.5kg	2.5～3kg

比重を確認する方法として、新鮮な生卵
を利用した方法があります。
(右図参照→)



比重の目安

※塩水選を行った後は、種モミを水洗いして塩分をしっかりと洗い流してください。塩分が残っていると発芽障害を起す可能性があります。

2：薄まき：

- 厚まきにすると、密集した苗がお互いに競いあって徒長します。
- 1箱当たり、催芽モミ 100～120g (乾モミ 80～100g) が目安。

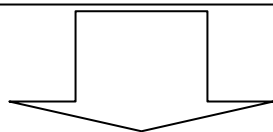
※欠株が出るという理由で薄まきを嫌がる方もいますが、5%までの欠株であれば減収の心配はありません。

3：ガッチリ苗を作ろう！

- 地上部ではなく、地下部（根）に気を配ろう。
- 徒長苗は田植え後の活着が悪く、分ケツカも弱い上に病気になりやすい。

腰の低いガッチリとした苗は根張りも良く、少ない元肥でも分ケツカがあり、太い分ケツを取るができます。

一方、徒長苗では根張りが弱く、分ケツカも劣ります。そのため元肥を多く必要とし、結果として過繁茂による倒伏、病気、減収、食味低下などの原因となってしまいます。



**大きな苗が
良い苗ではない！！**

「苗上手ブレーキ B」でリン酸を効かせてガッチリ苗を作る！

低温などで生育が進まない場合は、「苗上手アクセル A」で生育促進！

目的	使用時期	施用方法
根張り優先の生育にする 腰の低い苗にする	1～1.5 葉期	苗上手ブレーキB 200 倍液の灌水 (水 10 リットルに対して苗上手ブレーキを 50cc 溶かす)
気温が高く、徒長ぎみの時 根の張りが悪い時	1.5 葉期以降 随時	苗上手ブレーキB 200 倍液の灌水 (水 10 リットルに対して苗上手ブレーキを 50cc 溶かす)
気温が低く、生育が良くない時	1.5 葉期以降 随時	苗上手アクセルA 200 倍液の灌水 (水 10 リットルに対して苗上手アクセルを 50cc 溶かす)



NET：500ml

これ一本で苗箱 200～250 枚分！

【苗上手ブレーキ B】

チッ素	リン酸	カリ	苦土	その他
1.0	12.0	5.0	1.0	キトサン、有機酸

【苗上手アクセル A】

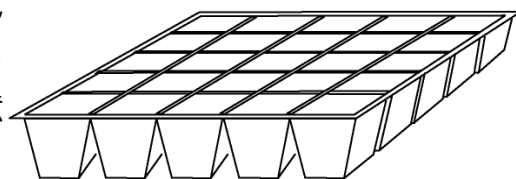
チッ素	リン酸	カリ	苦土	その他
8.0	3.0	3.0	1.0	キトサン

※キトサン：カニ殻から抽出され、植物の活性化、耐病性を強化します

※詳しいご質問は各代理店またはミズホ会本部まで

野菜苗づくりのポイント

最近は使いやすさやコストの面で、プラグトレイ（セルトレイ）を利用する方が増えています。非常にメリットも多いプラグトレイですが、デメリットもあるので注意が必要です。



【プラグトレイ（セルトレイ）を使用する際の注意点】

・ 水管理	朝水をやって、夕方に表面が乾く程度に水を遣る。プラグトレイは乾燥しやすいので、小まめな水遣りが必要だが、やりすぎると根腐れや徒長の原因となります。
・ 定植時期	トレイ内には少量の養分しかなく、定植時期が遅れると苗が老化します。
・ 徒長しやすい	苗の間隔が狭いため、日の光を求めて徒長しやすくなります。
・ 地面に直接置かない	直置きすると、地表面の温度が伝わってしまいます。また、根が地面にまで伸びて取り出しにくくなる場合があります。30cm程度の架台を使用しましょう。

悪い苗を使うと、定植後に影響が出る

●：果菜類

- 徒長苗・・・花芽分化の遅れ、病気に弱い。
- 老化苗・・・花が小さい。
(奇形果、空洞果、裂果などの原因)



**苗の良し悪しが
花の質を決める
のじゃ！**

●：葉菜類

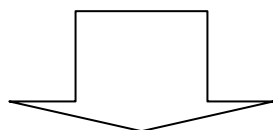
- 徒長苗・・・病気に弱い。
活着の遅れや、初期成育の遅れ。
→キャベツなどでは外葉の伸びが悪く、
玉が肥大しない



**葉の面積よりも
葉の体積(厚み)
を見るのじゃ！**

ガッチリ苗を作ろう！

- 地上部ではなく、地下部（根）に気を配ろう。
- 徒長苗は定植後の活着が悪く、弱い上に病気になりやすい。



**大きな苗が
良い苗ではない！**

「苗上手ブレーキ B」でリン酸を効かせてガッチリ苗を作る！
 低温などで生育が進まない場合は、「苗上手アクセル A」で生育促進！

目的	使用時期	施用方法
根張り優先の生育にする 腰の低い苗にする	子葉展開後	苗上手ブレーキB 400 倍液の灌水 (水 10 リットルに対して苗上手ブレーキを 25cc 溶かす)
気温が高く、徒長ぎみの時 根の張りが悪い時	子葉展開後	苗上手ブレーキB 400 倍液の灌水 (水 10 リットルに対して苗上手ブレーキを 25cc 溶かす)
気温が低く、生育が良くない時	子葉展開後	苗上手アクセルA 400 倍液の灌水 (水 10 リットルに対して苗上手アクセルを 25cc 溶かす)



NET : 500ml

【苗上手ブレーキ B】

チッ素	リン酸	カリ	苦土	その他
1.0	12.0	5.0	1.0	キトサン、有機酸

【苗上手アクセル A】

チッ素	リン酸	カリ	苦土	その他
8.0	3.0	3.0	1.0	キトサン

※キトサン：カニ殻から抽出され、植物の活性化、耐病性を強化します

育苗土にもヒト工夫！

育苗土にMリンPK（粉状）を混ぜることで、より一層根の張りがよく、徒長を抑えたガッチリ苗に仕上がります。
目安：培土に2～5 g/ℓ混合

※無肥料培土の場合、
 ・MリンPK：2～5g/ℓ
 ・硫 安：0.5～1g/ℓ
 を混合してください。



MリンPK（粉状）
20kg

※詳しいご質問は各代理店またはミズホ会本部まで